

湖底に残る棚田

本体の打設が完了すると、ダムに漏水箇所がないかななどの安全性を確認するため、試験的に水をためる湛水試験が行われます。

平成18年3月、湛水試験を前に笛吹地区と横辺田地区の住民を対象にダムの見学会が行われました。

県職員からダム施設の説明を受け、湖底やダム堤体内部の施設を見学しました。参加者は、湖底に残る棚田や石積みなどを見ながら、工事前の様子を語り合ったりカメラにおさめたりしていました。

ダム建設で水田を全て失った農家

もあり、湛水試験や放流試験の際にも、自分の水田や畑だった所を見に行く人が多かったです。

平成18年3月、地元住民による見学会



関係者との協議は200回以上

地権者の会長

吉田正義さん

(志佐・笛吹、83)



県と市からダム建設の説明を受け、地権者の意志統一や要望の取りまとめを目的に、地権者の会を設立しました。役員で嬉野市横竹ダムなどの地権者に交渉経過や補償内容などの話を聞きに行き参考にしました。関係者と協議調整を200回以上行なうなど、交渉では大変な苦労がありました。

地権者の中には水田を手放したくないという人やダム崩壊を心配する声もあり、会長として仕事を休んで話をし回ることもありました。

防災や市民の水の確保のため

笛吹地区

笛吹ダム対策委員会会長

末永勝秀さん

(志佐・笛吹、71)



県の働きかけて県や市と地元の連絡窓口として笛吹・横辺田両地区に対策委員会がつくられました。

笛吹地区は笛吹川や湧水により水田の水不足はありませんでしたが、防災や市民の水を安定的に確保するためにダム建設を承諾しました。また、工事に仮使用した土地は、自然環境を崩さないように河川の魚道確保や水田の石垣を自然石で復旧をお願いしました。

対策委員会では、まだ周辺整備が残っているため、今後も県との話をすすめていくことにしています。

地元住民とともに

工事が進められていく中で、雨や雪などの悪天候の影響で工事が難航することもありました。

ダム工事では、ダムの直下に民家・小学校・保育所等があるので、通勤・通学に影響を与えないよう、ダンプトラックの通行時間帯を制限しました。また、工事用のダンプなどが通行する道路の交差点には交通整理員を配置し、交通安全を促進するノボリをあげるなど交通安全対策の強化が図られました。

工事の大型車両が往来する県道には、1・5キロの仮設歩道を設置し、生徒や児童、地域住民が安全に歩行できるように整備するなどの安全対策もとられました。

大きな事業が完成しても、事故があつてはせっかくの事業が悲しいものになってしまいます。笛吹ダム建設では、交通安全対策の成果もあつて、事故もなく無事に完成を向かえることができました。

ダム工事でも、より安全性の高い新しい工法を採用したり、作業員に安全第一を意識させることで事故が



横辺田地区

笛吹ダム対策委員会副会長

森田貞夫さん

(志佐・横辺田、71)

### 達成感の共有ができた

口を達成しています。  
また、夏の猛暑時には、地域住民の理解を得て、夜間工事を行うこと  
によって、建設作業員の健康管理を  
行い、事故を未然に防ぐことができました。  
また、工事期間中は地域住民には、  
夜間の騒音などで迷惑をかけました  
が、その協力のおかげで無事故で工  
事を終えました。



平成16年8月、夏の夜間工事

横辺田地区は笛吹川の水の利用も  
無かったので、他人ごとだと思っ  
ていましたが、一部の土地が関係して  
おり、笛吹地区と協力してダム建設  
に取り組もうと話がまとまりました。  
県や市は必要ときには説明に來  
てくれ、地元の話を聞こうという姿  
勢でコミュニケーションが取れてい  
たのでスムーズに進んだと思います。  
志佐川の治水と併せて、両電力の  
安定供給の備えとして、また、九電  
2号機建設の呼び水になればという  
期待もあります。  
地域住民として、いろんな人と大  
きな事業に貢献できたという達成感  
の共有ができて良かったです。

## ダムの完成を祝う

平成12年度から本体に着手した笛吹ダム工事は、平成19年度に完  
成を迎え、平成19年11月18日に竣工式が行われました。

### 笛吹ダム竣工式

国会議員をはじめ、金子県知事や  
国、県、市、地元住民、工事関係者  
など約200人が見守る中、笛吹ダ  
ム竣工式が11月18日、笛吹ダム前広  
場で行われました。

県の関係者から工事経過の報告の  
後、テープカットとくす玉割りや  
アーチ前では、錦城流松浦支部の5  
人から祝賀の詞の詩吟が披露され、  
地元上志佐小学校の子どもたちもヨ  
サコイ踊りを披露するなど、地元住



テープカットとくす玉割り



上志佐小学校の児童によるヨサコイ踊り

民をあげて笛吹ダムの完成を祝いま  
した。  
祝辞の中で金子知事は、「工業用水  
の水源として建設されたこのダムは、  
市民の生活にとって、治水・利水の機  
能により多くの恵みがあります。ま  
た、夜間工事など地元住民の理解と  
協力によって、無事故で完成を迎え  
ることができ感謝します」と地元住  
民に対し感謝の意を表しました。